

= 研修・講習会 =

自動車整備主任者**技術**研修のご案内について

標記研修を次のとおり実施します。該当事業場には事前に通知しますので、必ず受講されますようお願いいたします。

研修対象者は、**各事業場で選任されている整備主任者(1事業場1名以上)**

- ◇ 研修会場 (一社) 山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場
- ◇ 担当講師 各ディーラー技術担当者
- ◇ 研修内容 学科：新機構・新装置
実習：電気配線図を活用する診断技術(シャシ・ボデー系統)
- ◇ 受講料 6,950円(テキスト代含む)
【使用テキスト】
 - ・令和2年度版 自動車整備新技術(学科研修用)
 - ・令和2年度版 自動車整備新技術(実習研修用)
- ◇ 研修日時 受付 9:00 ~ 9:30
研修 9:30 ~ 17:00

【新型コロナウイルス感染防止対策のお願い】

- ・受講時にマスクの着用をお願いします。
- ・会場に入るときは、設置してある消毒液で消毒をお願いします。

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、ご理解ご協力をお願いします。

※日程につきましては、次表を参照して下さい。

| 回数 | 月 日 | 曜日 | 該当支部 | 受講 予定 者数 | 学科(小型) | 実習(小型) | 学科(大型) |
|----|--------|----|--------|----------------|--------|--------|---------|
| 1 | 9月10日 | 木 | 岳麓① | 46 | スズキ | スズキ | UDトラックス |
| 2 | 9月17日 | 木 | 岳麓② | 46 | トヨタ | トヨタ | 日野 |
| | | | 大月 | | | | |
| 3 | 9月24日 | 木 | 峡北 | 41 | 日産 | 日産 | いすゞ |
| | | | 南アルプス北 | | | | |
| 4 | 10月8日 | 木 | 塩山 | 40 | マツダ | マツダ | UDトラックス |
| | | | 南巨摩北 | | | | |
| 5 | 10月15日 | 木 | 南アルプス南 | 40 | 日産 | 日産 | 三菱ふそう |
| | | | 南巨摩南 | | | | |
| 6 | 10月22日 | 木 | 都留 | 41 | トヨタ | トヨタ | 日野 |
| | | | 上野原 | | | | |
| 7 | 12月3日 | 木 | 甲府東 | 63 | 三菱 | 三菱 | いすゞ |
| | | | 市川 | | | | |
| 8 | 12月10日 | 木 | 甲府南 | 46 | ホンダ | ホンダ | 三菱ふそう |
| 9 | 12月17日 | 木 | 甲府西 | 47 | トヨタ | トヨタ | UDトラックス |
| 10 | 12月24日 | 木 | 甲府北 | 56 | ホンダ | ホンダ | 日野 |
| | | | 韮崎 | | | | |
| 11 | 1月14日 | 木 | 二 輪 | 15 | 二輪 | 二輪 | |
| 12 | 1月21日 | 木 | 東八① | 51 | スバル | スバル | いすゞ |
| 13 | 2月4日 | 木 | 東八② | 51 | トヨタ | トヨタ | 三菱ふそう |
| | | | 日下部 | | | | |
| 14 | 2月18日 | 木 | その他 | 8 | ダイハツ | ダイハツ | 日野 |

電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習について

令和2年4月から施行された特定整備制度において、従来の分解整備の認証（特定整備分解）に加え、電子制御装置整備の認証（特定整備電子）を取得する際、選任しようとする全ての整備主任者が「1級自動車整備士（1級二輪は除く）」または「1級二輪、2級自動車整備士であって支局が行う講習を修了した者」であることが必要となります。

つきましては、電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習を下記のとおり開催しますのでご案内します。

◇ 講習日及び申込期間

| 講習日 | 申込期間 |
|-----------|-------------------|
| 10月 2日（金） | 9月 7日（月）～9月16日（水） |
| 10月 9日（金） | 9月 7日（月）～9月16日（水） |
| 10月21日（水） | 9月28日（月）～10月9日（金） |

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催を中止する場合があります。

※申込期間中、申請書類を窓口に提出して申込をして下さい(FAX等で申込はできません)。

◇ 時間割

①実習及び学科受講者

| | 受付時間 | 講習時間 |
|------|-------------|-------------|
| 実 習 | 9:00～ 9:30 | 9:30～12:30 |
| 学 科 | 13:30～14:00 | 14:00～15:00 |
| 試 問 | 15:00～15:30 | 15:30～16:00 |
| 合格発表 | 16:30～ | |

② 試問のみの方（学科及び実習受講済みの方）

| | |
|------------|---------------|
| 受 付 | 10:00 ～ 10:15 |
| 試問に関する注意事項 | 10:15 ～ 10:30 |
| 試 問 | 10:30 ～ 11:00 |
| 合格発表 | 11:30～ |

◇ 会 場 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター

◇ 担当講師 山梨運輸支局陸運技術専門官
山梨県自動車整備振興会技術講習所講師

◇ 講習内容

| | |
|---------------|--|
| 実習 【3.0時間】 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 先進安全技術の概要 ・ 先進安全技術の用いられるセンサー類等 ・ 電子制御装置整備に必要な重要事項 ・ センサー類のエーミング作業 等 |
| 学科 【1.0時間】 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車特定整備事業について ・ 新たに特定整備の対象となる装置の保安基準設定状況 ・ 電子制御装置整備の適用を受ける自動車の確認方法 ・ 自動車特定整備記録簿の取扱いについて 等 |
| 【0.5時間】 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 試問 |

◇ 定 員 ①実習及び学科受講者

実習 25名 学科及び試問 49名 (先着順、定員になり次第締め切りとします。)

②試問のみの方(学科及び実習受講済みの方)

試問 98名 (先着順、定員になり次第締め切りとします。)

◇ 受 講 料

| | | |
|----|--------|------|
| | 受講料 | 資料代 |
| 学科 | 無料 | 500円 |
| 実習 | 2,500円 | |

※資料は国土交通省ホームページからもダウンロードできます。

資料持参の場合は受講料のみとなります。

◇ 申請書類 (1) 受講申請書 1枚

(2) 受講票 1枚

【申請書、受講票は振興会・指導教育部窓口に用意します。振興会ホームページ (<http://www.ams.or.jp>) の会員ページからもダウンロードできます。】

(3) 写真2枚(縦4cm、横3cm)

(4) 自動車整備士合格証書の写しまたは自動車整備士手帳

(5) 実習受講済みの方は、実習受講証

(6) 実習を受講する方は、実習申込書

(7) 学科受講済みの方は、自動車整備士手帳(学科(検査員研修等)を受講済みであることを証明するため)

◇ 持ち物

(1) 筆記用具(鉛筆又はシャープペンシル)

(2) 消しゴム

(3) マーカーペン

(4) お持ちの方は令和2年度自動車検査員研修資料又は電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習テキスト(国土交通省自動車局整備課作成)

第136期技術講習所受講生募集のご案内について

1. 募集種目

二級ガソリン・三級ガソリン

2. 募集人員

| 種目 | 募集人員数 |
|--------|-------|
| 二級ガソリン | 40 |
| 三級ガソリン | 40 |

(受講希望人員10人未満の場合は、開講しない場合があります。)

3. 受講申込み

① 申込期間 9月25日(金)まで

② 受講申込み方法 受講希望者は受講申請書(教育課窓口にあります)に必要事項を記入のうえ受講料を添えてお申し込み下さい。

受講者の都合により未受講となった場合、受講料の返却はいたしません。

4. 受講料

| 種目 | | 受講料 | 備記 |
|--------|-----|--------|-----------------------|
| 二級ガソリン | 会員 | 59,800 | 受講料には、テキスト代・資料代を含みます。 |
| | 会員外 | 86,000 | |
| 三級ガソリン | 会員 | 59,800 | |
| | 会員外 | 86,000 | |

5. 講習日程予定

講習日程表は概ね下記の曜日を計画していますが、決定した講習日程表は受講者へ開講式の日にお渡しします。

① 二級ガソリン 原則 火、金曜日の20日間を予定(土曜日1日含む)

② 三級ガソリン 原則 火、金曜日の20日間を予定

③ 講習時間 9:10~15:50(1日6時限)

④ 開講式・全課程 10月13日(火)

受付8:30~8:45、開講式9:00

開講式終了後、講習を実施。

修了式(予定) 令和3年3月上旬

6. 受講資格(実務経験は講習修了日までとする)

| | |
|--------|--|
| 二級ガソリン | 三級の技能検定に合格した者で技能検定合格の日から自動車の整備作業に関して 3年以上の実務経験 を有する者 (大学機械科卒1.5年、高校機械科卒2.0年) |
| 三級ガソリン | 自動車の整備作業に関して、 1年以上の実務経験 を有する者 (大学機械科卒0.5年、高校機械科卒0.5年) |

7. 受講修了特典として各科目の検定実技試験が免除されます！

検定実技試験免除は、各科講習修了日より2年間を超えると無効になりますので、この期間内で登録学科試験を受験、合格した後、全部免除申請として国に申請し整備士資格を受けて頂くこととなります。

詳細は整備振興会、教育課までお問い合わせ下さい。

8. その他

- ① 本講習は検定試験の実技試験免除の講習です。
- ② 受講者は、白色作業服を着用して下さい。
- ③ デジタルサーキットテスタを用意して下さい。（ポケット型は不可）

※自動車整備商工組合購販課で下記の物を取り扱っています。

| | 金 額 |
|---------------|----------------|
| ☆白色作業服 | 3,740円（S～3Lまで） |
| | 4,030円（4L～BXL） |
| ☆デジタルサーキットテスタ | 7,330円 |

電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習の報告について

標記講習会は、8月27日（木）振興会研修センターにて振興会専任講師による実習講習を計23名で実施しました。

また、関東運輸局山梨支局にて学科講習、試問を実施し計85名が標記講習を修了しました。



低圧電気取扱特別講習会の実施について

(電気自動車等の整備業務に係る特別教育)

安全衛生教育第59条第3項、労働安全衛生規則第36条第4項の2号
安全衛生特別教育規定 第6条の2に基づき標記講習を行います。

事業主の皆様へ（低圧電気取扱いに関して）

整備士に50V以上の電圧が掛かる充電回路を整備させるには労働安全衛生法の特別教育を受けさせることが法令で義務付けられています。

法令順守で整備士に安全特別教育を積極的に参加させて下さい。

- ◇ 受付期間 9月11日（金）まで
- ◇ 講習日時 10月6日（火）9：00～16：00
- ◇ 受講資格 自動車整備士（自動車タイヤ整備士、自動車車体整備士を除く）
- ◇ 講習会場 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター
- ◇ 担当講師 技術講習所講師
- ◇ 講習内容 （講習内容をご確認の上、お申込み下さい）
 - ・低圧の電気装置に関する基礎知識 学科 【 2.5 時間 】
 - ・低圧用の安全作業用具に関する基礎知識 学科 【 0.5 時間 】
 - ・自動車の整備作業の方法 学科 【 1.0 時間 】
 - ・関係法令 学科 【 1.0 時間 】
 - ・安衛則第36条第4号の二の自動車の整備作業の方法 実習 【 1.0 時間 】
- ◇ 持ち物 筆記用具、電卓
- ◇ 定員 30名
- ◇ 受講料 6,500円（テキスト代含む）
- ◇ 申込方法 申込書に記入し振興会・教育課までお申し込み下さい。

ご注意(注)

労働安全衛生規則の一部を改正する省令等の施行について（令和元年8月8日基発0808第1号）にて、業務に必要な教育又は研修の受講歴などから低圧の電気の危険性に関する基礎知識を有していると認められる自動車整備士（自動車タイヤ整備士及び自動車車体整備士は除く）は、「低圧の電気に関する基礎知識」【 1 時間 】の項目を省略することができる。

以上の省令を基に短縮講習として実施しますので自動車整備士（自動車タイヤ整備士及び自動車車体整備士は除く）資格を取得されている方が受講対象となります。

| 低圧電気取扱特別講習会 | | | | | |
|----------------|-----------------|----------|-------------------|-----------|----------------------|
| 認証番号 | 8- | | | | |
| 事業場名 | | | | | |
| (ふりがな) 受講者名 | ----- | | 生年月日 | 昭和 平成 | 年 月 日 |
| 整備士の 種類 | 例) 二級ガソリン自動車整備士 | 証書 番号 | 例) 関東二か第 123456 号 | 合格 年月日 | 例) 平成 30 年 12 月 10 日 |

エーミング講習の報告について

標記講習会は、8月24日（月）振興会研修センターにて午前13名、午後15名の受講者にて実施しました。

また、二級整備士資格をお持ちの方は電子制御装置の整備主任者等資格取得講習で実習免除となる実習受講証を発行しました。



南巨摩北支部エーミング講習の報告について

標記講習会は、8月6日（木）振興会専任講師より18名の受講者にて開催しました。

また、二級整備士資格をお持ちの方は電子制御装置の整備主任者等資格取得講習で実習免除となる実習受講証を発行しました。



スキャンツール応用研修会のご案内について

スキャンツール活用事業場認定要件である、標記研修会を下記により開催します。

- ◇ 受付期間 9月11日（金）まで
- ◇ 研修日時 9月28日（月）9：30～16：30
- ◇ 研修会場 （一社）山梨県自動車整備振興会 学科教室、実習場
- ◇ 講 師 ディーラートレーナーを予定、技術講習所講師
- ◇ 対 象 者 次のいずれかの方
 - （1）スキャンツール基本研修（外部診断機取扱等講習）修了者
 - （2）平成13～15年度の3年間のいずれかの整備主任者研修においてスキャンツールを使用した研修を受講した者。
 - （3）振興会の行ったスキャンツール研修の内、上記整備主任者研修の内容と同等以上（研修時間は問わない）の研修を受講した者
（平成28年10月2日（日）、3日（月）に行なった「スキャンツール取扱い講習」も対象となります）
 - （4）スキャンツールメーカー、損害保険会社、電装品組合等が実施した（する）整備事業者向けの研修で、スキャンツール活用研修会実施要領で定めた研修内容、研修時間、教材、指導員が基本研修と同等以上の研修を受講した者。
- （不明な方は教育課までご相談ください）
- ◇ 講習内容
 - （学 科） 1. スキャンツールの機能（再確認）
 - 2. F A I N E Sからのデータ取得
 - 3. エンジン電子制御システムの各構成要素の仕組み
 - 4. 自己診断と空燃比制御
 - （実 習） 1. スキャンツール操作方法
 - 2. 正常時データの収集
 - 3. 正常時と異常時のデータ比較による故障診断
 - 4. 診断コードに出ない故障をデータモニタで確認
- ◇ 定 員 20人（定員になり次第締切とさせていただきます）
- ◇ 受講料 5,300円（資料代含む）

| スキャンツール応用研修会 | | | | | |
|----------------|----|-------------|--------------|------|---|
| 認証番号 | 8- | | | | |
| 事業場名 | | | | | |
| （ふりがな） 受講者名 | | 生年月日 | 昭和 平成 | 年 | 月 |
| 基本 研修名 | | 基本研修 受講日 | | 終了番号 | |

四輪アライメント・テスト利用申込書及び借用書

山梨県自動車整備商工組合 御中

「四輪アライメント・テスト」下記利用要領について十分承知しましたので借用願います。

| | | | |
|-------|-------------|------|-----|
| 利用希望日 | 年 月 日 午前・午後 | 支部名 | 支 部 |
| 認証番号 | 8 - | 事業場名 | ㊞ |
| 使用者 | | TEL | () |

車 両 情 報

| | | | |
|---------|-----|--------|--------------|
| 車両メーカー名 | | 車 名 | |
| 初年度登録年月 | 年 月 | 型 式 | |
| 車 台 番 号 | | エンジン型式 | |
| グ レード | | 車両データ | 有 ・ 無 事務局記入欄 |

借り受けのテスト等が、万が一不具合を生じた場合には、職員及び利用者と共に立会い確認し不具合部位修復に係る動産保険の保険免責費用10,000円は利用事業場が費用を負担することを承知します。

| | | | | | | |
|-----------|-----|-----------------|--------|-------|-------|-------|
| 受付日 | 受付者 | 日程確認 | 受講確認 | 立会予定者 | 振興会確認 | 使用者確認 |
| 令和 年 / | | 令和 年 / 午前・午後 | 年 / | | | |

スキャンツール利用申込書及び借用書

一般社団法人 山梨県自動車整備振興会 御中

| | | | | |
|---|--------------------------------|---|-----|--|
| 品 名 | ツール本体 | 日立 HDM3000 デンソーDST-2 インターサポート G-Scan 日本ベンチャーDT-3300 | | |
| | 附属品類 | 取扱説明書 ダイアグケーブル データ取込用 CD その他付属品 () | | |
| 使用日 | 令和 年 月 日 () ~ 令和 年 月 日 () まで | | | |
| <p>「貸出し注意事項」について十分承知いたしましたので、上記の機器を貸出し願います。</p> <p>なお、借り受けた機器本体を「故障」、「破損」、「紛失」させた場合は、免責費用を負担することを承知し、付属品も同様にした場合は、実費負担することを承知いたします。</p> | | | | |
| 支 部 名 | 支 部 | 認証番号 | 8 - | |
| 事業場名 | | | | |
| 事業主名 | ㊞ | TEL | () | |
| (注) 貸出しについては基本的に事業主とします。事業主以外への貸渡しの場合は免許証の写しを頂きます。 | | | | |

※事前に電話にて貸出し可能か確認願います。

※下記の注意事項を必ずご確認頂き、十分承知されてから上記太枠内を記入し教育課へ仮申し込みの FAX をして下さい。

※教育課窓口にて借り受ける時に、本「申込書及び借用書」を提出して下さい。

教育課 TEL 055-262-4422 FAX055-263-4420

| | | | | | | | |
|-----------|-----|-----------|-----|---------|-----------|-----|---------|
| 受付日 | 受付者 | 貸出日 | 貸出者 | 故障、欠品確認 | 受領日 | 受領者 | 故障、欠品確認 |
| 令和 年 / | | 令和 年 / | | | 令和 年 / | | |